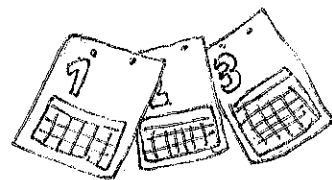




少しずつ暖くなり、春らしい陽気を感じられるようになってきました。子どもたちの大好きな虫たちも顔を出し始めています。いよいよ明日は卒園式です。ドキドキ緊張の姿だったり、お家の方が見てくださって嬉しくてたまらない姿だったり、色々な姿があるかと思えます。子どもたちのありのままの姿を見守っていただき、一緒に門出をお祝いしたいと思います。

◎紙版画

卒園制作で来年度のカレンダーを作りました。その月ごとにあったことを思い出したりしながら、季節の絵を描いていきます。1人で描く子どももいれば、友だちと一緒にその月の絵を完成させる子どももいます。日付と曜日の欄も好きに色を塗ったり、絵を描いたりして作りました。折り紙を貼ったり、和紙をちぎって貼り絵をしたり、絵の具や色鉛筆、コンテなどでも描いたり、色々な技法を楽しんで描く姿がありました。「プールとかセミ捕り楽しかったなあ！」「お泊まり保育もう1回行きたいな〜」「クリスマスもみんなでやったね〜」とその季節にあったことを思い出しながら、描いていました。カレンダーの中でスチレン版画にも少し取り組んだページもあって、絵の表紙作りでは、紙版画に挑戦しました。厚紙に線を描いて、自分の顔の形を切っていきます。切れたらその上に顔のパーツを貼っていくのですが、いつもは顔の形を描いたら、そこに目や鼻など描いていくので、初めは「え、この上に貼っていくの？」と「？マーク」がとんでいました。目を貼ると黒目は思わずそこに描いてしまいそうになりますが、一手間かかる細かい作業に険しい表情になる子どももいました。平面では刷った時に絵が浮き出てこないという版画の原理が難しく、刷った時に自分のイメージとまた違った部分もあったようで、「こんな風になるのか〜」と驚いたり、戸惑ったり色々な表情がありました。



◎お別れ遠足

数日前から雨予報で、お天気も心配されましたが、てるてる坊主パワーとみんなの願いが叶って、暑いぐらいの快晴になり無事に全員でお別れ遠足に行くことができました。久しぶりの園外保育が徒歩での長距離になりましたが、みんなとても頑張って歩いていました。出発してすぐ「まだ〜？」「あと何分歩いたら？」と先が見えない行き先にまだかまだかと待ち遠しそうな子どもたちで、「まだ」ふなおかやまの”な”くらいかな？”と言うと「まだまだやん〜」「全然元気やで〜！」と言いながら歩き続けます。途中、お寿司屋さんやマクドナルド、知っているスーパーなどを見つけると、友達同士で「ここめっちゃおいしいよなあ！」「行ったことある〜！」と会話を楽しんでいました。「信号まで来たし、ふなおかやまの”や”まできた！」「あともうちょっと」と言いながら、到着！沢山歩いた分、達成感いっぱいの子もたちです。遊具のある広場ですべり台やシーソー、虫探しや自然物集めをしてから、頂上まで移動しました。途中、木の枝に何やら茶色の紙に包まれた小包がぶら下がっているのを発見。「あっ！え！？ポムちゃんからや！」と驚きと嬉しさで、「え〜！」と、すぐに集まり手紙とプレゼントに大喜びでした。出発前に「ポムちゃんいるかもしれんよな〜！」と言っていた子どももいたので「言っていた通りになった〜！」と嬉しそうでした。その場でリュックにつけて、「かわいい！」「ポムちゃんありがと〜！」と満足そうでした。頂上では「やっほ〜！」と叫んだり、良い眺めの景色をバックにみんなで写真を撮ったりしてから、芝生広場でお弁当を食べました。本当に嬉しそうで、「めっちゃおいしい！」と自然いっぱいの中でお家の方が作ってくださったお弁当を堪能していました。午後からは、岩登りを楽しみ、身体を沢山動かして遊びました。



そら組からの2年間、本当にありがとうございました。

これからも子どもたち一人ひとりの素敵なおところがより一層輝き続けますように、心から応援しています。